

炉ろ塞ふさ
ぐや額がく
に胡装こそう
の友とも
の像ぞう楠目くすめ橙とう黄こう子し

令和4年2月号

令和4年2月1日発行（毎月1日発行）

第23巻 第2号 通巻263号

炉塞ぐ

『橙圃』（昭和一〇）所収。虚子選『ホトギス雑詠選集 春の部』（昭和一三）にも。大正四年作。橙黄子は、間組に勤務、当時は朝鮮在任中だった。

「胡装」は「胡服」、北方えびすの衣服と同義、蒙古服などを想像すれば良からう。大陸の寒さをしのぐには、その地の服装がいい。そんな服装の友の写真あるいは絵を見あげつつ、春の到来を確認しているのだ。【炉塞ぐ・春】

澤 2月号 目次

澤俳句鑑賞 261

福田若之…………… 18

森下秋露…………… 20

窓

俳書を読む

澤通信句会のお知らせ…………… 4

小澤 實 熱水噴出孔 十五句…………… 8

高橋陸郎 季語練習帖 第一四六回…………… 10

潺湲集 小澤 實選…………… 12

巨軀 仲 白良 船底 渡邊のぶお

今日の句 嶋田恵一 天使 栗山節子

水洩 生井敏夫 父の髪 川上弘美

焼そば 松本孝子 剃刀負け 周藤迪之相

猪鍋 川口正博 塩水 大文字良

継ぎの上につき 結城あき もつと 村上佳乃

走る母 池田慶子 土間 野口桐花

殺処分 吉田邦幸 背を向けて 水谷敦子

軍鶏肉 栗生

詩文学芸書を読む

木村紅美『あなたに安全な人』 根岸哲也…………… 24

総合誌俳句鑑賞

「俳句」「俳壇」「俳句四季」 今朝…………… 26

俳句結社誌を読む

「青草」 大木由美子…………… 28

通信句会の秀句 村越 敦…………… 30

潺湲集巻頭作家インタビュー 新澤 岳…………… 32

澤集巻頭作家エッセイ 木内縉太……………33

追悼／内田水絵子

内田水絵子二十句 小澤 實選……………34

大正の香り 押野 裕……………35

秘めたる情熱 高橋球子……………36

豊富な絵心 山田渥子……………37

俳句を豊かにするもの

嘗て過ぎたところ 赤岩 覺……………38

令和三年度澤三賞（潺潺賞・新人賞・叢林賞）候補者……………39

同人代表句 鶴見澄子／篠崎弥生……………40

同人一句鑑賞 左官屋宇兵衛／藤田基夫……………41

澤衍……………42

澤四十句 小澤 實選……………44

選後独言 鼓の音が聞こえる 小澤 實……………46

澤集 小澤 實選……………48

信太 蓬／吉川千早／蔵田かをり／中村 麻／竹村さぎり

／山口土器／喜心／大室ゆらぎ／えんどうようこ／青沼ま

み／今朝／加藤鉦物／牧原奈緒美

新入会員／令和四年度同人会費について……………80

消息……………82

1月号発送報告／「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお

知らせ……………84

澤俳句叢書一覽……………85

雑誌「澤」購読のご案内／購読料更新のお知らせ／

澤基金募集のお願い……………86

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………87

澤句会・カルチャー一覽……………88

広告……………89

後記……………94

デザイン||玉井一平

澤
令和4年2月1日発行
澤 俳句会
頒価 1,200円

表紙／小澤
實著『秀句三五〇選友』より